

みなみかぜだより 三月



『節分』豆まき

節分の日から約一週間後、デイケア誕生会で豆まきが行われました。豆の代わりにお手玉を使用しています。以前は落花生を使用していましたが、足元に落ちている落花生を拾い、豆を食べようとしていたこと。鬼の格好をした職員や利用者様が豆を投げようとして誤って踏んだ殻や投げ落ちた落花生が床一面に散らばって片づける大変であること。後で落花生を小分けして食べるのですが、豆が硬いので喉に詰る恐れもあることからお手玉を使用するようになりました。「福は内、鬼は外」と元気に声を出し合い、たくさんのお手玉を投げ、鬼を追い払い福が来たことでしょう。

おやつは、小袋に入っている柔らかい甘納豆を食べました。

豆は年の数だけ食べるとも言われています。

食べすぎには注意・・・健康第一です。



バレンタインデー

チューリップ通りでは、バレンタインにちなんでチョコプリンを利用者の方々と一緒に作りました。ホール全体に広がるチョコプリートの甘い匂いにつられ、ついつい食べてしまいたい気持ちを抑えながら、誰かのことを思い、一つずつ丁寧に作られていました。バレンタインらしく苺をハート形に切っ



て飾ったプリンを見て「かわいいねえ」「美味しいよ」と皆様から声をかけられ、作って下さったご利用者の方々も嬉しそうにされていました。

みなみかぜ 中庭に色々

枝の色、葉の色しかなかった中庭に、

梅、木蓮、ブーゲンビリアの色がつきました。

毎年三月下旬頃には桜の花が咲き始めます。

お花見を計画していますが、今年は暖冬で、計画通り開花してくれるでしょうか。

桜色に染まるのが待ち遠しいです。



利用日の日課

デイケア利用者様に入浴、リハビリの前後や昼食後に必ず新聞を読まれる方がいます。家でも新聞を読まれるそうですが利用日はみなみかぜで新聞を読んでおられます。他にいくつか新聞があるのですが読みなれた新聞を読むのが日課になっています。なぜ新聞を読まれるのか聞いてみると「世間を知りたいから」との事でした。二、三人集まって、新聞を読みながら雑談をしている姿が見られます。



水槽の中に青と赤

チューリップ通り中央付近に利用者様がいつでも鑑賞できるように幅五十センチ位の水槽が置かれています。人が近づくと左右に動き出す小さな熱帯魚「ネオンテトラ」が十六匹います。

他に半透明で分かりづらい小さな海老三匹。認知症予防の一環で育てており、定時にエサをやる事で時間間隔がつかめ、生き物を育てる事で職員や他者との会話の話題作りになっています。

コミュニケーションが図れ脳の活性化に繋がるのではないかと思います。

